

『疾走する思春期のパラベラム』より『錠剤』を召喚。(深見真著作 / ファミ通文庫)

【 [疾走する思春期のパラベラム](#) 】 Wikipedia

【 [公式プロモーションムービー](#) 】 特設サイトにリンクしています。

作中で英文が出てくる場面がありますが、これはハルケギニア言語で本来表されているものです。

クロスオーバーの特性上、『ゼロの使い魔』シリーズ及び『疾走する思春期のパラベラム』シリーズのストーリーの展開、核心に関わるシーンなどがあります。閲覧の際は注意し、自己の判断をお願いします。

疾走する

魔術師のパラベラム

The Parabellum called "Shield of Gandalf"

- [プロローグ](#)

[第一章 召喚の儀式](#)

[第二章 錠剤](#)

[第三章 ゼロの牙](#)

[第四章 そんな笑顔が](#)

[第五章 それが恋だと気づくのに](#)

[第六章 覚醒](#)

[第七章 ギーシュはバカだけど](#)

- [幕間 ある少女の渴望](#)

[第八章 波紋が広がる](#)

[第九章 獵犬](#)

[第十章 デルフリンガー](#)

[第十一章 力が足りない](#)

[第十二章 誇りにかけて](#)

[第十三章 英雄の資質](#)

[第十四章 わしは思うのじゃ](#)

- [エピローグ](#)

- [トップページへ戻る](#)